

3年生学年だより

令和6（2024）年4月30日
第3号
吹田市立第二中学校 第3学年

自分たちの力でよりよい集団へ

新学期が始まってそろそろ1か月がたちます。さて、少し前になりますが全校集会が行われ、先生よりみんなの安心・安全のために身だしなみを見直そう、自分らしさを発揮できる集団をめざそうというお話がありました。

中学校を卒業したら、みんなはこれまでより圧倒的に広い世界とつながります。市外の高校に進む人もいるでしょうし、アルバイトも含め働きだす人もいるでしょう。これからみんなが関わる人は自分の事を知ろうとしてくれる人ばかりではありません。

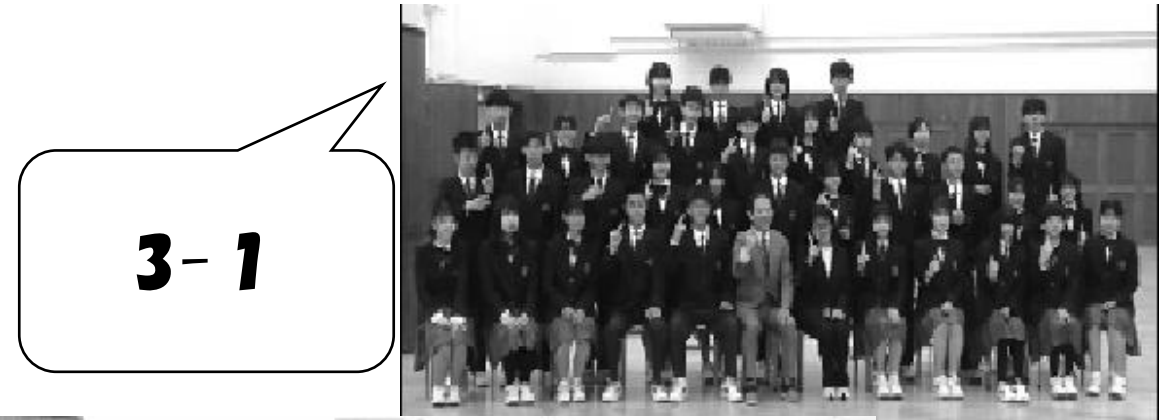
そんな中で、自分の良い所を伝わりやすくする手段の一つが「身だしなみ」です。「身だしなみ」を意識する習慣がないと本当の自分を知ってもらう機会を失うかもしれないし、間違った見方をされてしまうかもしれません。それはとても残念なことだし、みんなも安心して社会にすることができないと思います。だから、この1年間は自分のためにも「身だしなみ」を意識してほしいのです。

そして「自分らしさ」。みんなの「自分らしさ」は身だしなみを崩すことでしか、表現できないものなのでしょうか。きっとそんなことはないはずです。何が好きで、どんな考えを持っている、どんなことがしたいのか……。同じ制服を同じように着ていても、自然とにじみ出てくるものがきっとみんなの「自分らしさ」です。

今回の話のあと、身だしなみに気を付けるようになった人がほとんどでした。授業の初めに先生たちも声をかけていますが、お互いに声をかける様子もみられます。その輪をどんどん広げて、自分たちの過ごす集団を自分たちでよい方向に動かしてください。これから修学旅行という大きな行事も控えています。今あるルールを自分たちで守れる、声をかけあえる集団になることが、修学旅行を存分に楽しむためには必要です。まずは「身だしなみ」から、みんなで一緒にかわっていきましょう。



3-3



3-1



3-4



3-2